

質問回答書

工事(委託)名	豊岩幹線配水管整備工事その2(25301)	回答課所室: 秋田市上下水道局水道建設課
		質問回答月日: 令和7年7月18日

No.	質問および回答内容	
1	質問	ﾀﾞｸﾀｲﾙ管各メーカーより、今後の値上げが発表されています。現在の積算価格より購入時の価格の方が高くなると思われませんが、そのような場合、必要な手続きをとれば単品スライドを行っていただけるのでしょうか。(国交省ではすでに運用ルールの改定がされています)
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
2	質問	設計書第9-1号について、各薬液注入工の1本当たりの注入量を明示願います。
	回答	以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・No.1到達立坑φ800坑口部:1.497kℓ ・No.2両発進立坑φ800坑口部:1.683kℓ ・No.2両発進立坑φ900坑口部:2.215kℓ ・No.1到達立坑底盤部:0.583kℓ
3	質問	設計書第10-1号について、各施工範囲毎の高圧噴射攪拌工法の改良材使用量を明示願います。
	回答	以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・No.2両発進立坑底盤部:78.3m³ ・No.3到達立坑底盤部:36.5m³ ・φ900坑口部:41.0m³
4	質問	各立坑(3箇所)の仮設鋼材(鋼矢板、山留め材、覆工板、桁類)の賃料日数を明示願います。
	回答	以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・No.1到達立坑 鋼矢板:42日、山留材:29日、覆工板および桁材:36日 ・No.2発進立坑 鋼矢板:全損、山留材:226日、覆工板および桁材:240日 ・No.3到達立坑 鋼矢板:全損、山留材:54日、覆工板および桁材:66日
5	質問	設計書第5-2号について、「フレキヤスト集水ます撤去、設置 材工含む」とありますが、撤去再利用と新品購入のどちらでしょうか。ご教示願います。
	回答	新品購入です。
6	質問	各立坑支圧壁背面の地山強度は、推進の最大推力に耐えるもののでしょうか。もし地盤改良が必要となった場合、設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	本工事は詳細設計を実施しており、推進の最大推力に耐えうると判断しております。もし、地盤改良が必要となった際は、協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。

7	質問	φ900mm泥濃式推進の曲線部については、地盤反力が確保されているでしょうか。もし地盤改良が必要となった場合、設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	本工事は詳細設計を実施しており、地盤反力が確保されていると判断しております。もし、地盤改良が必要となった際は、協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
8	質問	夜間作業に対する近隣住民の了解は得られているのでしょうか。また、もし防音設備が必要となった場合、設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	近隣企業様の了解は得ております。また、到達立坑箇所は工事期間が短く影響が少ないこと、両発進立坑箇所は近接しているのが企業様であることから、騒音対策は実施しない設計としております。もし、防音設備が必要となった際は、協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
9	質問	警察協議・河川協議・他各企業者との協議は完了しているのでしょうか。ご教示願います。
	回答	警察協議は未実施です。 道路協議については市道部は占用許可済み、国道部は道路法第36条協議済みです。 河川および周辺の各企業様については、詳細設計時に協議済みです。
10	質問	各立坑隣接地は工事ヤードとして借地可能でしょうか。特にNo.2両発進立坑においては、推進設備ヤードとして必要と思われます。
	回答	No.1到達立坑については、市道用地内で作業可能と考えています。 No.2両発進立坑については、隣接企業様から夜間作業時のみ敷地の一部を借用いただくことを協議済みです。 No.3到達立坑については、川尻上野町街区公園内を工事ヤードとすることを協議済みです。
11	質問	「片側交互」「通行止め」の範囲をご教示願います。また各立坑の占用範囲図を開示願います。
	回答	片側交互通行は、No.1到達立坑箇所です。通行止めは、No.2両発進立坑箇所です。なお、通行止め箇所については周辺企業様の了解を得ております。 占用範囲図については別添資料のとおりですが、No.3到達立坑について、公園占用は未申請のため申請予定のものとなります。
12	質問	仮設工—鋼矢板打設工法について、油圧圧入工法となっていますが、もし実施工において圧入できない場合、工法変更・補助工法追加は設計変更の対象になるのでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
13	質問	明細書第6-3号、第7-4号について、鋼矢板打設時及び引抜時の日々の作業において、作業終了後(交通開放前)に仮復旧が必要かと思われますが、設計書に計上されておりません。設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。

14	質問	予定価格の算出において、占用条件の工事時間帯(7.5時間)に応じた労務単価の反映(補正割り増し1.06)はされているのでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
15	質問	事前・事後の家屋調査が計上されていませんが、不要と考えてよろしいでしょうか。もし必要となった場合、設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	事前調査は、別途発注しているので不要です。 事後調査についても、別途発注予定のため不要です。
16	質問	工期について、昨年度の入札公告内容では工事日数が約960日となっていました。今年度は約750日となっています。工事数量も大きな差異が見られません。工事時間帯も夜間は1.5時間減少しています。工期短縮の要因をご教示願います。また、工事期限を定めるにあたり作成した工程表を開示願います。
	回答	昨年度は、本工事契約後に事前家屋調査を発注することとしていましたが、今年度は先に家屋調査を発注し、本工事と並行して施工することで工期短縮を図りました。工程表については、別添資料のとおりです。
17	質問	明細書第1-3号について、残土運搬工 積込距離 7.5kmと記載されていますが、9.5kmではないでしょうか。
	回答	協議を行い、必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
18	質問	明細書第2-1号について、残土運搬工 積込距離 0.5kmと記載されていますが、残土仮置き場の住所と広さをご教示願います。
	回答	発注時点では、特に指定しておりません。 受注者側で場所の選定をしていただく必要があります。
19	質問	明細書第2-1号について、推進工SPΦ800の推進設備は車上プラントでしょうか。もしそうであれば設置撤去に掛かる運搬、設置、撤去費については計上されているのでしょうか。数量を開示願います。
	回答	車上プラントです。 設置および撤去費については計上しており、数量は別添資料のとおりです。 運搬費については諸経費に含まれております。
20	質問	明細書第2-1号について、推進用水替工での常時排水の電源は商用電力、発電機のどちらでしょうか。もし発電機であれば置き場所の確保はしているのでしょうか。ご教示願います。
	回答	電源は発電機です。 交通に支障がない市道部を置き場所として想定しております。

21	質問	明細書第2-1号について、常時排水の排水先はどこになるのでしょうか。屋間は覆工をしているため路上配管できないと思われます。
	回答	排水先は、立坑東側の既設側溝を考えています。また、矢板1枚だけ深く埋め込むことで、その隙間から排水ホースを通し、路上排水することが可能と考えています。
22	質問	明細書第3-1、3-2号について、HPφ900の推進管の管割図がありましたら開示願います。
	回答	管割図は別添資料のとおりとなっております。配管順は以下のとおりです。 1. 1.00m管 1本 2. 1.20m管 58本 3. 3.66m管 1本 4. 4.00m管 39本
23	質問	明細書第3-1、3-2号について、推進工SPφ900の推進設備は車上プラントでしょうか。もしそうであれば設置撤去に掛かる運搬、設置、撤去費については計上されているのでしょうか。数量を開示願います。
	回答	車上プラントです。 設置および撤去費については計上しており、数量は別添資料のとおりです。 運搬費については諸経費に含まれております。
24	質問	明細書第3-1、3-2号について、推進用水替工での常時排水の電源は商用電力、発電機のどちらでしょうか。もし発電機であれば置き場所の確保はしているのでしょうか。ご教示願います。
	回答	電源は発電機です。 交通に支障がない市道部を置き場所として想定しております。
25	質問	明細書第3-1、3-2号について、常時排水の排水先はどこになるのでしょうか。屋間は覆工をしているため路上配管できないと思われます。
	回答	排水先は、立坑東側の既設側溝を考えています。また、矢板1枚だけ深く埋め込むことで、その隙間から排水ホースを通し、路上排水することが可能と考えています。
26	質問	明細書第4-2号について、残土運搬工 積込距離 7.5kmと記載されていますが、9.5kmではないでしょうか。
	回答	協議を行い、必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
27	質問	明細書第5-2号について、残土運搬工 積込距離 7.5kmと記載されていますが、9.5kmではないでしょうか。
	回答	明細書第5-2号については、積込距離「9.0km以下」と記載しており、設計上はこのとおりとなります。

28	質問	明細書第5-2号について、As殻運搬工 積込距離 6.5kmと記載されていますが、7.5kmではないでしょうか。
	回答	設計上、搬出先までの距離は6.5km以下となります。
29	質問	明細書第6-1号について、立坑掘削工のクラムシェル、鋼矢板圧入・引抜の油圧ユニット発電機等、搬入又は引抜きした鋼矢板、山留め材等の置き場はあるのでしょうか。もしない場合は借地場所の地代家賃は設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	No.2発進立坑の隣接企業様からは、夜間作業時のみ敷地の一部を借用いただくことを協議済みですが、それ以外の時間や置き場所に関しては確保しておりません。必要に応じて、受注者側で場所の確保をしていただく必要があります。
30	質問	明細書第6-1号について、機械投入埋戻工の土砂は購入土又は購入砂でしょうか。ご教示願います。
	回答	購入砂(再生砂)です。
31	質問	明細書第6-2号について、防護コンクリートは立坑の基礎コンクリートでしょうか。ご教示願います。
	回答	そのとおりです。
32	質問	明細書第6-3号について、As殻運搬工 積込距離 8.5kmと記載されていますが、7.5kmではないでしょうか。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
33	質問	明細書第6-3号について、残土運搬・As殻運搬工 積込距離 0.5kmと記載されていますが、残土仮置き場の住所と広さをご教示願います。
	回答	発注時点では、特に指定しておりません。 受注者側で場所の選定をしていただく必要があります。
34	質問	明細書第7-1号について、立坑掘削工のクラムシェル、鋼矢板圧入・引抜の油圧ユニット発電機等、搬入又は引抜きした鋼矢板、山留め材等の置き場はあるのでしょうか。もしない場合は借地場所の地代家賃は設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	No.2発進立坑の隣接企業様からは、夜間作業時のみ敷地の一部を借用いただくことを協議済みですが、それ以外の時間や置き場所に関しては確保しておりません。必要に応じて、受注者側で場所の確保をしていただく必要があります。

35	質問	明細書第7-1号について、残土運搬工 積込距離 0.5kmと記載されていますが、残土仮置き場の住所と広さをご教示願います。
	回答	発注時点では、特に指定しておりません。 受注者側で場所の選定をしていただく必要があります。
36	質問	明細書第7-1号について、機械投入埋戻工の土砂は購入土又は購入砂でしょうか。ご教示願います。
	回答	購入砂(再生砂)です。
37	質問	明細書第7-2号について、防護コンクリートは立坑の基礎コンクリートでしょうか。ご教示願います。
	回答	立坑の基礎コンクリートおよび支圧壁です。
38	質問	明細書第7-2号について、Φ800の泥水推進完了後に基礎コンクリートを取り壊し、再度掘削しΦ900の泥濃推進を施工する工程であると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	そのとおりです。
39	質問	明細書第7-2号について、Co殻運搬工 積込距離 0.5kmと記載されていますが、残土仮置き場の住所と広さをご教示願います。
	回答	発注時点では、特に指定しておりません。 受注者側で場所の選定をしていただく必要があります。
40	質問	明細書第7-3号について、As殻運搬工 積込距離 8.5kmと記載されていますが、7.5kmではないでしょうか。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
41	質問	明細書第7-3号について、As殻運搬工 積込距離 0.5kmと記載されていますが、残土仮置き場の住所と広さをご教示願います。
	回答	発注時点では、特に指定しておりません。 受注者側で場所の選定をしていただく必要があります。

42	質問	明細書第8-1号について、施工にあたりNo.3到達立坑を構築する【川尻上野街区公園】は第三者立入禁止措置を施し、公園内を作業ヤードとして使用することは可能でしょうか。
	回答	立入禁止措置を施し、作業ヤードとして使用することは可能ですが、地元町内会で開催されるイベント等の期間中は一部を開放する必要があります。
43	質問	明細書第8-1号について、機械投入埋戻工の土砂は購入土又は購入砂でしょうか。ご教示願います。
	回答	購入砂(再生砂)です。
44	質問	明細書第8-2号について、防護コンクリートは立坑の基礎コンクリートでしょうか。ご教示願います。
	回答	そのとおりです。
45	質問	明細書第9-1号について、注入用水等の運搬費は設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
46	質問	明細書第10-1号について、高圧噴射攪拌工法に伴うプラント設備用地はあるのでしょうか。
	回答	隣接企業様から、夜間作業時のみ敷地の一部を借用いただくことを協議済です。
47	質問	明細書第10-1号について、練り混ぜ水等の運搬費は設計変更の対象になると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
48	質問	明細書第11-1号について、As殻運搬工 積込距離 0.5kmと記載されていますが、残土仮置き場の住所と広さをご教示願います。
	回答	発注時点では、特に指定しておりません。 受注者側で場所の選定をしていただく必要があります。

49	質問	明細書第11-1号について、As殻運搬工 積込距離 8.5kmと記載されていますが、7.5kmではないでしょうか。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
50	質問	明細書第2-1号について、推進用鋼管の規格をご教示願います。
	回答	管径D=812.8mm、管厚t=9.5mm、延長L=1.5m/本です。
51	質問	明細書第3-1号について、推進用鉄筋コンクリート管の規格をご教示願います。
	回答	「E JA 51 φ900」、「EX JB 51 φ900」および「NS JC 51 φ900」です。 なお、配管順は以下のとおりです。 1.JC継手 29本 2.JB継手 15本 3.JA継手 50本
52	質問	明細書第7-2号他について、コンクリートのセメントの種類をご教示願います。
	回答	高炉セメントです。
53	質問	明細書第7-2号他について、「防護コンクリート工」の材料単価(生コンクリート)は、夜間割り増しを反映しているのでしょうか。
	回答	反映しておりません。
54	質問	明細書第1-3号について、「充填工」の充填材料の規格をご教示願います。
	回答	以下のとおりです。 ・セメント: 普通ポルトランドセメント(JIS R 5210) ・化学混和剤: 流動化剤(JIS A 6204)
55	質問	明細書第7-4号他について、「舗装仮復旧工」の材料単価(アスファルト合材)は、夜間割り増しを反映しているのでしょうか。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。

56	質問	工事受注後、今回提示されている資料における条件明示の不足が判明した場合、設計変更協議の対象となるでしょうか。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
57	質問	明細書第2-1号について、積算上の泥水(汚泥)の比重をご教示願います。
	回答	1.20です。
58	質問	工事受注後の詳細検討の結果により、推進工法の変更は可能でしょうか。またもし可能な場合、設計変更の対象になるのでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、コスト削減が見込まれるなど変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。ただし、変更前に各関係機関と調整してもらう必要があります。
59	質問	明細書第6-1号～第8-3号について、各立坑の鋼矢板圧入、引抜時において、施工日毎に舗装撤去、布掘り、仮復旧が必要になり、圧入機械の設置撤去も必要となります。そのため鋼矢板圧入、引抜の作業時間も短縮されます。鋼矢板圧入、引抜の歩掛り変更は設計変更の対象となるのでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
60	質問	図面10/12のNo.2両発進立坑の底盤改良について、図面より改良径はφ3.5mと読み取れます。また底盤改良の範囲にN値=8のシルト層を確認できます。現在想定されている高圧噴射攪拌工法では、N値=8のシルト層は改良径φ3.5mを確保できません。検討の結果により、工法変更、改良径の変更等は設計変更の対象となるのでしょうか。ご教示願います。
	回答	協議を行い、変更が必要と判断した場合、変更契約の対象とします。
61	質問	明細書第1-2号～明細書第1-6号について、土工事及び管工事の条件が不明なため代価表を開示願います。
	回答	水道事業実務必携、土木工事標準積算基準書および下水道設計標準歩掛をご参照ください。なお、その他については別添資料のとおりです。
62	質問	明細書第4-1号～明細書第5-4号について、土工事及び管工事の条件が不明なため代価表を開示願います。
	回答	水道事業実務必携、土木工事標準積算基準書および下水道設計標準歩掛をご参照ください。なお、その他については別添資料のとおりです。

質問11

工事箇所図 S=1/2,500



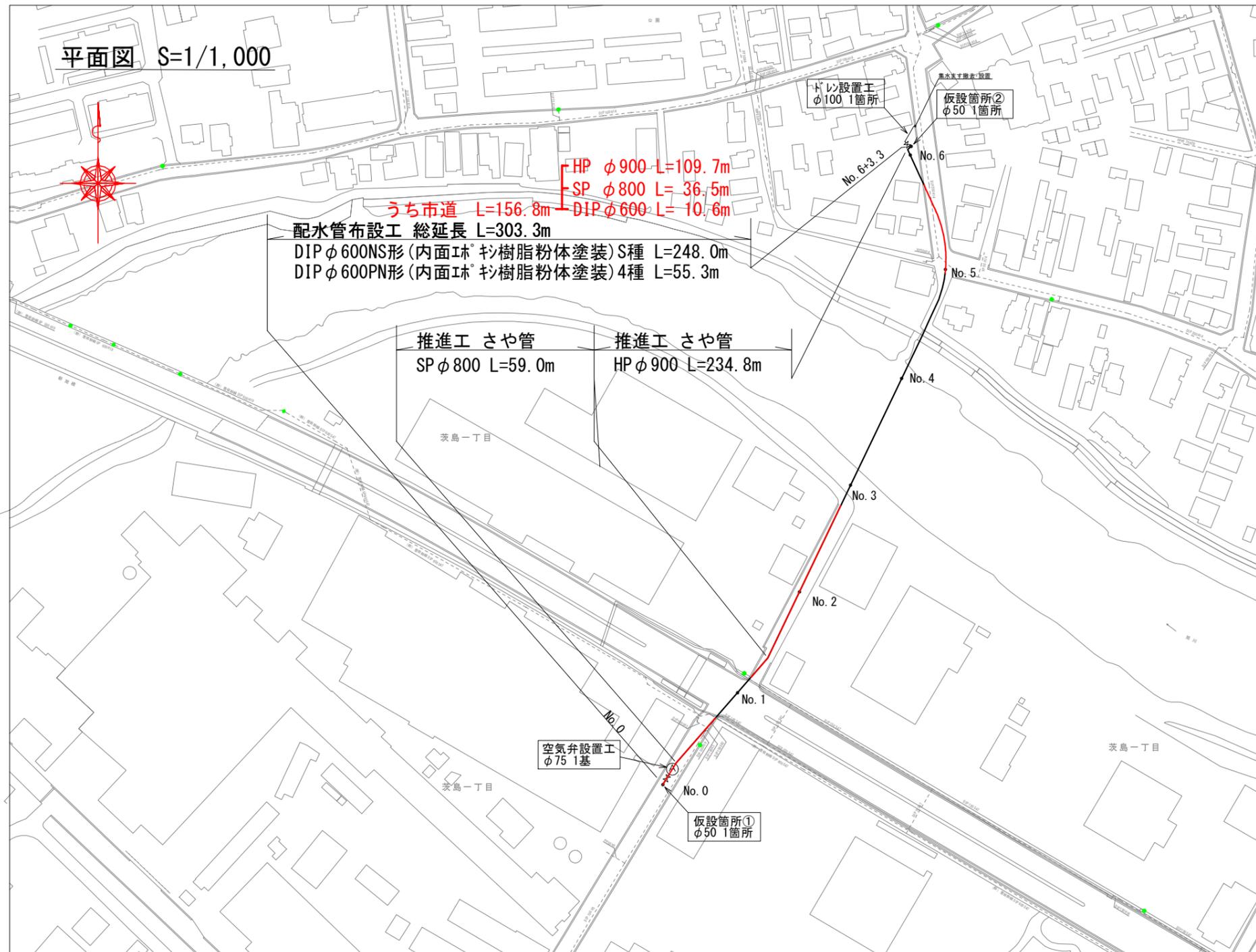
HP φ 900 L=109.7m
 SP φ 800 L= 36.5m
 DIP φ 600 L= 10.6m

うち市道 L=156.8m
 DIP φ 600 L=303.3m

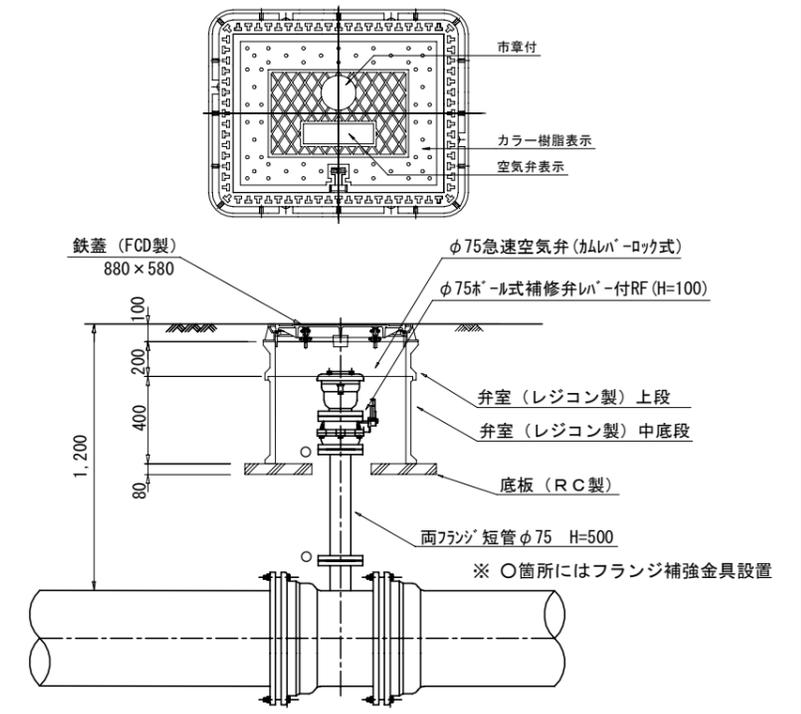
さや管推進
 SP φ 800 L= 59.0m
 HP φ 900 L=234.8m

工事名	豊岩幹線配水管整備工事その2
工事箇所	茨島一丁目地内ほか
図名	工事箇所図
縮尺	S=1/2,500
秋田市上下水道局 水道建設課	図番 1/12

平面図 S=1/1,000

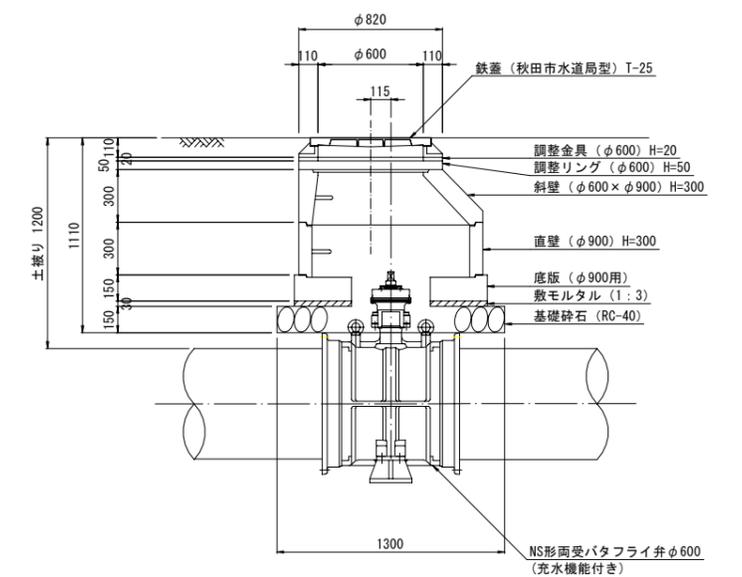


空気弁設置工標準図 S=FREE

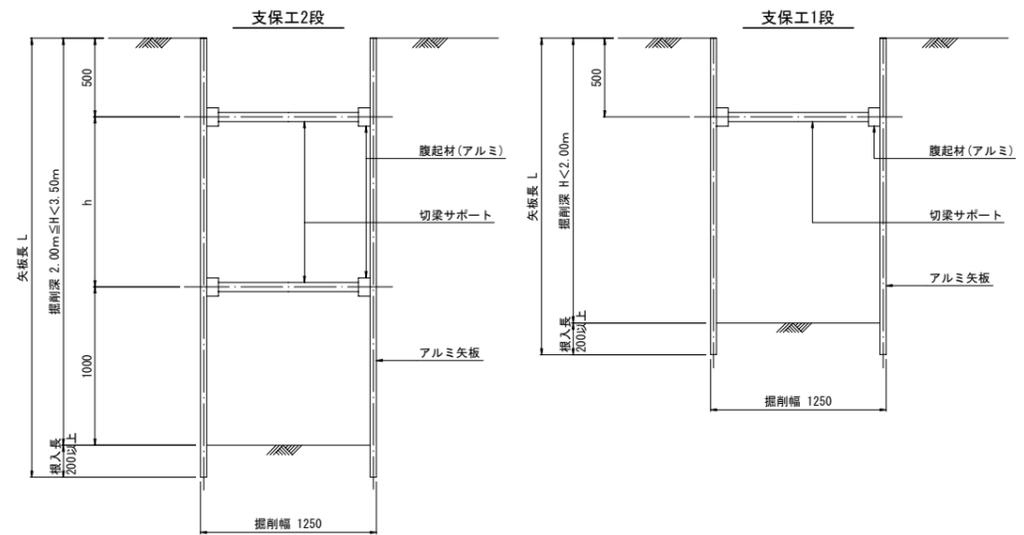
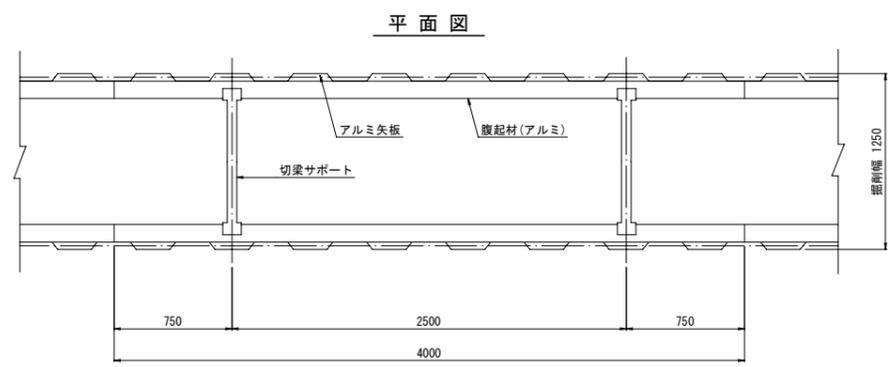


マンホール設置工標準図 S=FREE

バタフライ弁室標準図

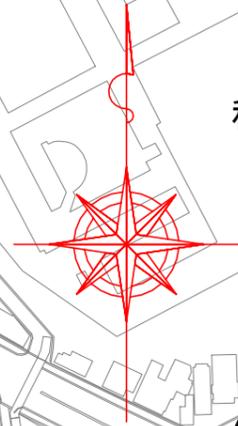


土留標準施工図 S=FREE



工事名	豊岩幹線配水管整備工事その2		
工事箇所	茨島一丁目地内ほか		
図名	平面図、空気弁設置工標準図、マンホール設置工標準図、土留標準施工図		
縮尺	S=1/1,000、S=FREE		
秋田市上下水道局 水道建設課	図番	2/12	

工事箇所図 S=1/2,500



秋田刑務所

国道13号

うち公園

DIP φ600

HP φ900

DIP φ600

L= 22.6m (本管)

L= 18.4m (さや管)

L=303.3m

川尻上野町

さや管推進

SP φ800 L= 59.0m

HP φ900 L=234.8m

川元むつみ町

主要地方道秋田天王線

旭川

川元小川町

茨島一丁目

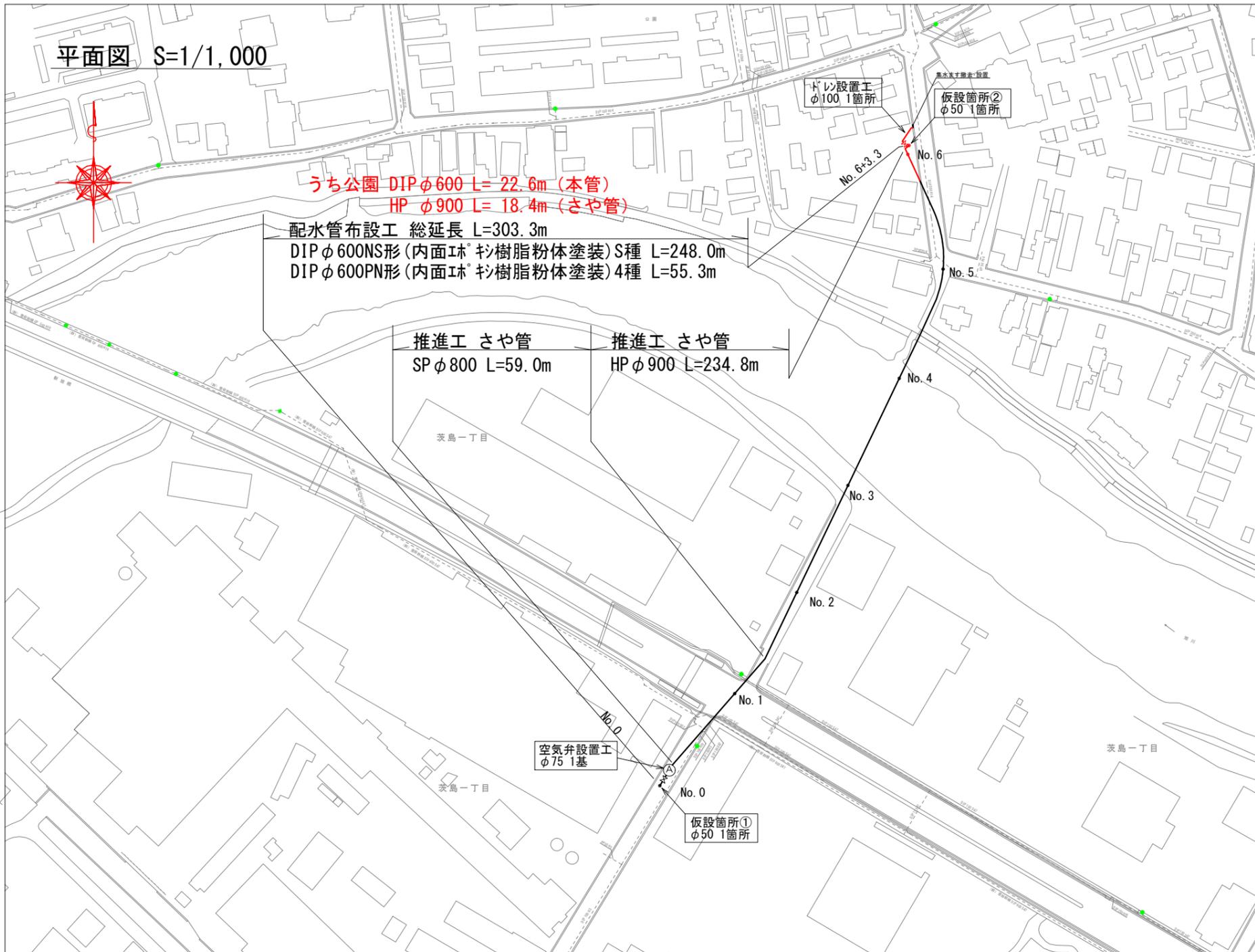
国道13号

茨島一丁目

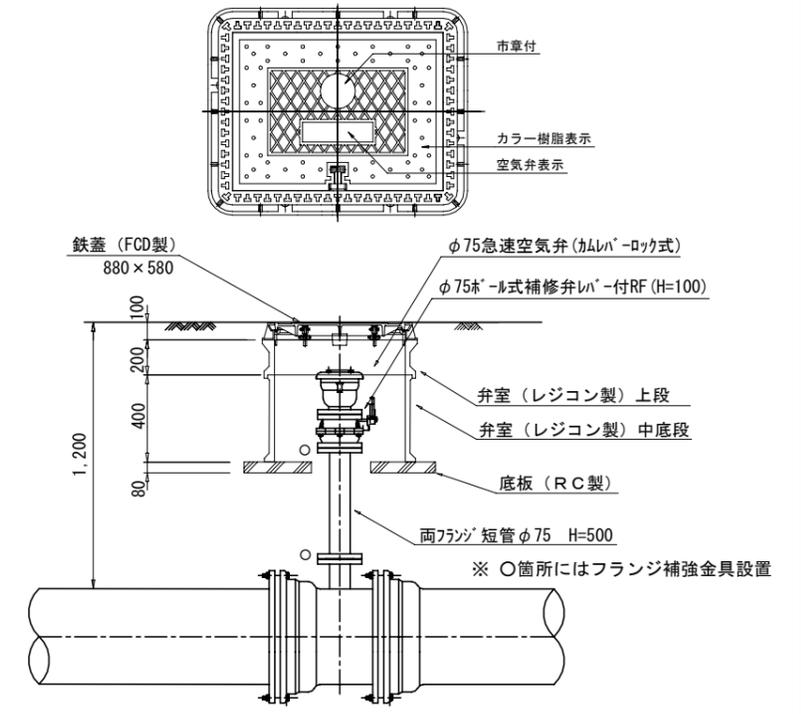
茨島三丁目

工事名	豊岩幹線配水管整備工事その2		
工事箇所	茨島一丁目地内ほか		
図名	工事箇所図		
縮尺	S=1/2,500		
秋田市上下水道局 水道建設課		図番	1/12

平面図 S=1/1,000

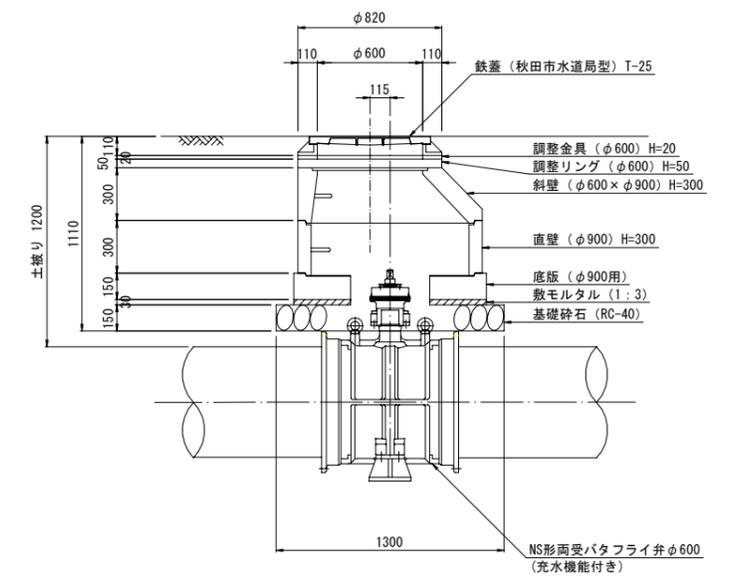


空気弁設置工標準図 S=FREE

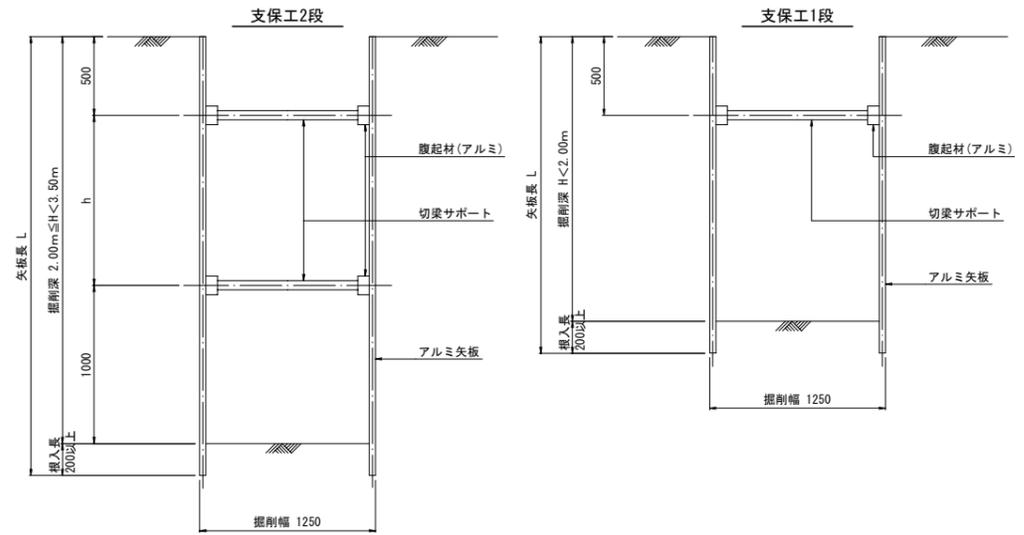
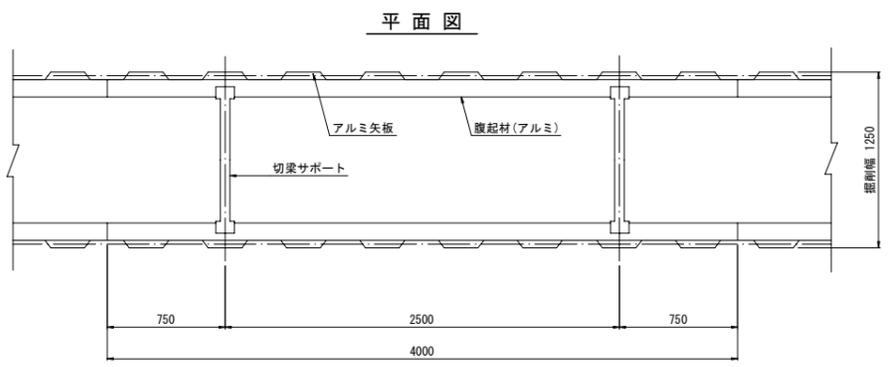


マンホール設置工標準図 S=FREE

バタフライ弁室標準図

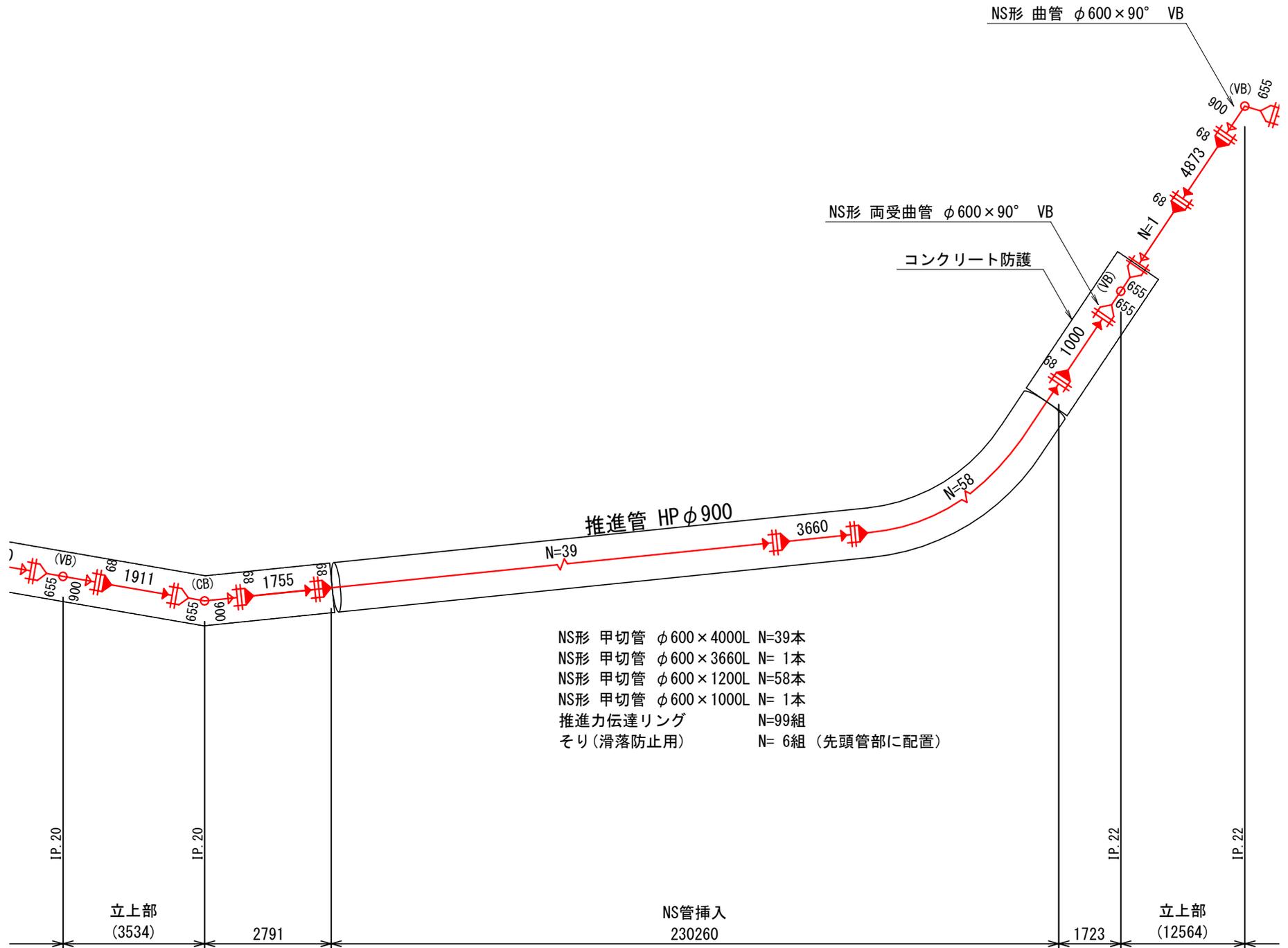


土留標準施工図 S=FREE



工事名	豊岩幹線配水管整備工事その2
工事箇所	茨島一丁目地内ほか
図名	平面図、空気弁設置工標準図、マンホール設置工標準図、土留標準施工図
縮尺	S=1/1,000, S=FREE
秋田市上下水道局 水道建設課	図番 2/12

質問22



仮設箇所①φ50 061 材工含む		代価表 020315010050号 (昼)		1.00箇所 当たり		
名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
バルブ分水栓取付工 051 鋳鉄管 φ100×φ50	箇所	1				
PLAエルブ φ50	個	4				
水道用ポリエチレン管 (二層管) φ50×1000 1種	m	5.9				
ポリエチレン管 (融着接合) 継手工 (2口) 051 φ50	箇所	4				
ポリエチレン管布設工 051 φ50	m	5.9				
ポリエチレン管切断工 051 φ50	口	6				
鋼管継手工 ねじ込 051 φ50mm	口	3				
ポリエチレン管用金属 継手(砲金製) ねじ付PP*GP φ50 耐震性能強化型	個	3				
ゲートバルブ φ50 061 材料のみ	箇所	1				
止水栓きょう取付け工 051 全管種共通 φ50	箇所	1				
弁きょう6号 (宅地内用) 150*700 (プラスチック製)	個	1				
合計						
1箇所 当たり						

仮設箇所②φ50 061 材工含む		代価表 020316010050号 (昼)		1.00箇所 当たり		
名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
バルブ分水栓取付工 051 鋳鉄管 φ200×φ50	箇所	1				
PLAエルブ φ50	個	4				
水道用ポリエチレン管 (二層管) φ50×1000 1種	m	5				
ポリエチレン管 (融着接合) 継手工 (2口) 051 φ50	箇所	2				
ポリエチレン管布設工 051 φ50	m	5				
ポリエチレン管切断工 051 φ50	口	4				
鋼管継手工 ねじ込 051 φ50mm	口	3				
ポリエチレン管用金属 継手(砲金製) オネジ付PP*GP φ50 耐震性能強化型	個	3				
ゲートバルブ φ50 061 材料のみ	箇所	1				
止水栓きょう取付け工 051 全管種共通 φ50	箇所	1				
弁きょう6号 (宅地内用) 150*700 (プラスチック製)	個	1				
合計						
1箇所 当たり						

